

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年4月20日から2027年3月25日まで	
運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年3月25日および9月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング 米国小型厳選バリュー株ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／ Bコース（為替ヘッジなし）

第2期（決算日 2018年3月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		税 込 分配金	期 中			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 24
1 期 (2017年9月25日)	10,553	0	5.5	96.0	1.4	334
2 期 (2018年3月26日)	10,482	0	△0.7	88.5	1.4	89

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定元本を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
(期 首) 2017年9月25日	円 10,553	% —	% 96.0	% 1.4	
9 月 末	10,872	3.0	96.4	1.4	
10 月 末	10,784	2.2	98.6	1.4	
11 月 末	11,147	5.6	97.2	1.4	
12 月 末	11,229	6.4	96.0	1.5	
2018年1月 末	11,477	8.8	94.2	1.4	
2 月 末	10,808	2.4	93.9	1.4	
(期 末) 2018年3月26日	10,482	△0.7	88.5	1.4	

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		税 込 分配金	期 中			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 804
1 期 (2017年9月25日)	10,990	0	9.9	96.8	1.4	6,903
2 期 (2018年3月26日)	10,233	0	△6.9	96.2	1.5	5,042

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定元本を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
(期 首) 2017年9月25日	円 10,990	% —	% 96.8	% 1.4	
9 月 末	11,342	3.2	97.5	1.4	
10 月 末	11,325	3.0	97.6	1.3	
11 月 末	11,610	5.6	97.0	1.4	
12 月 末	11,809	7.5	94.8	1.5	
2018年1月末	11,647	6.0	96.0	1.4	
2 月 末	10,831	△1.4	97.1	1.4	
(期 末) 2018年3月26日	10,233	△6.9	96.2	1.5	

(注1) 騰落率は期首比です。

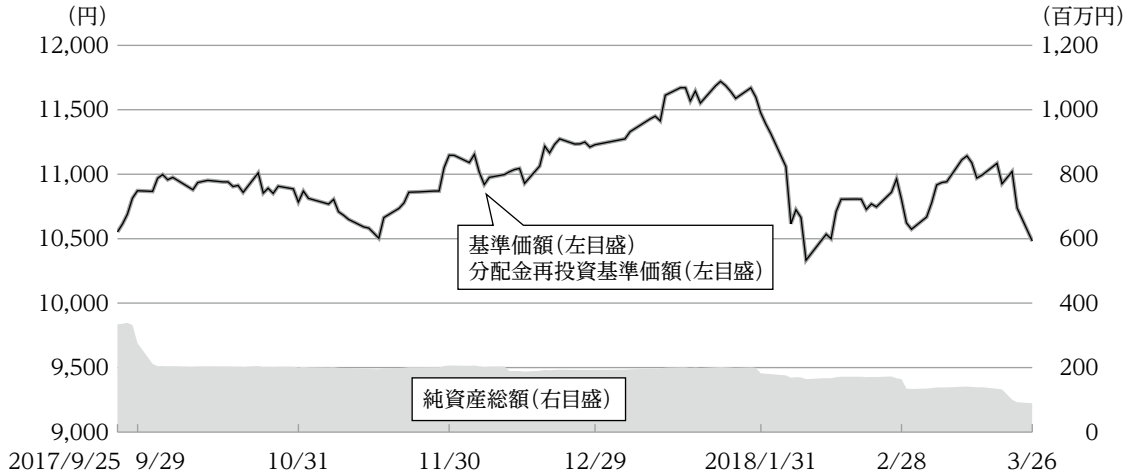
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

Aコース (為替ヘッジあり)

基準価額等の推移について

(2017年9月26日～2018年3月26日)



第 2 期 首	10,553円
第 2 期 末	10,482円 (既払分配金 0 円)
騰 落 率	-0.7% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 最初の分配金が出るまでの期間においては、基準価額を示す折れ線と分配金再投資基準価額を示す折れ線は重なって表示されます。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

上昇要因

・保有する米国株式が上昇したこと。

下落要因

・米ドル売り/日本円買いの為替ヘッジコスト(金利差相当分の費用)や信託報酬等を負担したこと。

Bコース (為替ヘッジなし)

基準価額等の推移について

(2017年9月26日～2018年3月26日)



第 2 期 首	10,990円
第 2 期 末	10,233円 (既払分配金0円)
騰 落 率	-6.9% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 最初の分配金が出るまでの期間においては、基準価額を示す折れ線と分配金再投資基準価額を示す折れ線は重なって表示されます。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

・円高米ドル安となったこと。

投資環境について

米国株式市場

期初から2017年10月にかけて米国株式市場は良好な経済指標などを背景に堅調に推移しました。11月に入ると利益確定売りが見られ上値が重くなる場面がありましたが、税制改革進展への期待が高まり、上昇に転じました。その後、上昇相場を支えてきたIT株や半導体関連株の下落により株式市場は軟調となりましたが、12月中旬に税制改革法案で共和党が最終合意に達したことを受けて再び堅調となり、2018年に入っても税制改革による企業業績の拡大期待を背景に上昇基調で推移しました。しかし、2月上旬に発表された雇用統計を受けて米国債利回りが急上昇したことから株式市場は急落しました。その後は反発

したものの、3月にトランプ大統領が鉄鋼・アルミ製品に追加関税を課すと発表したことなどを受けて再度下落に転じて期末を迎えました。

為替市場

米ドルは円に対して下落しました。期初から2017年の年末までは1米ドル概ね111円から114円の間で一進一退となりましたが、2018年に入ると日銀による超長期国債買い入れオペの減額などを受けて円高傾向となりました。その後も米国の長期金利上昇からリスク回避傾向が強まったことや、トランプ大統領の鉄鋼・アルミ製品への追加関税発表などにより、期末まで円高傾向が継続しました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。なお実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行いました。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

主として、米国の金融商品取引所に上場されている(上場予定を含みます。)小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築を行いました。

当期は靴メーカー株やインターネット銀行株などの保有がプラスとなった一方で、医療用品卸会社、家庭用品製造会社などの株式の保有はマイナスに影響しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

Aコース（為替ヘッジあり）

項目	第2期	
	2017年9月26日 ～2018年3月26日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	624

Bコース（為替ヘッジなし）

項目	第2期	
	2017年9月26日 ～2018年3月26日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	715

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。なお、実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

米国株式市場は、良好なファンダメンタルズなどを背景に2018年も堅調に推移するとみえています。法人税減税や規制緩和の進展なども株式市場を下支えすると思われます。また、企業の好業績や海外での利益の米国内還流を促すレパトリ減税の実施などにより、自社株買い、M&A、設備投資などが増加する可能性が高いと思われます。投資プロセスにおいては個別企業の分析が重要と考えており、忍耐力をもって中長期的視点から投資銘柄を決定し、最適なポートフォリオ構築を目指します。

1万口当たりの費用明細

(2017年9月26日～2018年3月26日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	110円	0.996%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、11,052円です。
(投信会社)	(54)	(0.485)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(54)	(0.485)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.035	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.034)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	5	0.044	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.019)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(1)	(0.011)	信託管理事務に係る手数料
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	119	1.075	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

売買及び取引の状況

(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 4,472	千円 5,195	千口 225,060	千円 254,306

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,991,045千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,606,355千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2018年3月26日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 300,568	千口 79,980	千円 83,435

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2018年3月26日現在の受益権総口数は、4,976,106千口です。

投資信託財産の構成

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 83,435 % 83.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,333 16.4
投 資 信 託 財 産 総 額	99,768 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(5,027,387千円)の投資信託財産総額(5,205,846千円)に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年3月26日における邦貨換算レートは、1米ドル=105.00円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	423,983,352円
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	83,435,144
未 収 入 金	340,548,208
(B) 負 債	334,463,478
未 払 金	326,217,589
未 払 解 約 金	6,319,284
未 払 信 託 報 酬	1,888,805
そ の 他 未 払 費 用	37,800
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	89,519,874
元 本	85,404,297
次 期 繰 越 損 益 金	4,115,577
(D) 受 益 権 総 口 数	85,404,297口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,482円

(注1) 元本の状況

期首元本額	316,721,457円
期中追加設定元本額	281,576円
期中一部解約元本額	231,598,736円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2017年9月26日 至2018年3月26日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,128,499円
売 買 益	16,054,827
売 買 損	△14,926,328
(B) 信 託 報 酬 等	△ 1,948,205
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△ 819,706
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	5,156,238
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 220,955
(配当等相当額)	(175,515)
(売買損益相当額)	(△ 396,470)
(F) 計 (C+D+E)	4,115,577
(G) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(F+G)	4,115,577
追加信託差損益金	△ 220,955
(配当等相当額)	(175,918)
(売買損益相当額)	(△ 396,873)
分配準備積立金	5,156,238
繰 越 損 益 金	△ 819,706

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注5) 分配金の計算過程
計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(175,918円)および分配準備積立金(5,156,238円)より、分配対象収益は5,332,156円(10,000口当たり624円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

1 万口当たりの費用明細

(2017年9月26日～2018年3月26日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	114円	0.996%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、11,427円です。
(投信会社)	(55)	(0.485)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(55)	(0.485)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.037	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.037)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	2	0.021	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	120	1.054	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

売買及び取引の状況

(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 49,016	千円 56,194	千口 1,417,141	千円 1,648,961

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,991,045千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,606,355千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2018年3月26日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 6,264,251	千口 4,896,125	千円 5,107,638

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2018年3月26日現在の受益権総口数は、4,976,106千口です。

投資信託財産の構成

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 99.8 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,572 0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	5,116,210 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(5,027,387千円)の投資信託財産総額(5,205,846千円)に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年3月26日における邦貨換算レートは、1米ドル=105.00円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	5,116,210,096円
コール・ローン等	22,205
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	5,107,638,636
未 収 入 金	8,549,255
(B) 負 債	73,560,349
未 払 解 約 金	8,571,460
未 払 信 託 報 酬	64,762,089
そ の 他 未 払 費 用	226,800
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	5,042,649,747
元 本	4,927,933,160
次 期 繰 越 損 益 金	114,716,587
(D) 受 益 権 総 口 数	4,927,933,160口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,233円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 6,282,012,850円
 期中追加設定元本額 104,509,189円
 期中一部解約元本額 1,458,588,879円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2017年9月26日 至2018年3月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 659円
支 払 利 息	△ 659
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△313,906,801
売 買 益	86,207,898
売 買 損	△400,114,699
(C) 信 託 報 酬 等	△ 64,988,924
(D) 当期損益金(A+B+C)	△378,896,384
(E) 前期繰越損益金	340,863,407
(F) 追加信託差損益金	152,749,564
(配当等相当額)	(11,370,542)
(売買損益相当額)	(141,379,022)
(G) 計 (D+E+F)	114,716,587
(H) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(G+H)	114,716,587
追加信託差損益金	152,749,564
(配当等相当額)	(11,522,318)
(売買損益相当額)	(141,227,246)
分配準備積立金	340,863,407
繰 越 損 益 金	△378,896,384

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(11,522,318円)および分配準備積立金(340,863,407円)より、分配対象収益は352,385,725円(10,000口当たり715円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド 運用報告書

第2期（決算日：2018年3月26日）
（計算期間：2017年9月26日～2018年3月26日）

「イーストスプリング米国小型株式マザーファンド」の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資割合には制限を設けません。・ 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。・ 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
(設定日) 2017年4月20日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 828
1期(2017年9月25日)	11,079	10.8	96.3	1.4	7,273
2期(2018年3月26日)	10,432	△5.8	94.9	1.5	5,190

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定元本を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率
		騰落率		
(期首) 2017年9月25日	円 11,079	% —	% 96.3	% 1.4
9月末	11,436	3.2	97.5	1.4
10月末	11,440	3.3	97.4	1.3
11月末	11,746	6.0	96.6	1.4
12月末	11,965	8.0	94.3	1.5
2018年1月末	11,823	6.7	95.3	1.4
2月末	11,019	△0.5	96.1	1.4
(期末) 2018年3月26日	10,432	△5.8	94.9	1.5

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額の推移について（第2期：2017年9月26日から2018年3月26日まで）



当期首11,079円であった基準価額は、当期末時点で10,432円となり、騰落率は－5.8%となりました。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

・円高米ドル安となったこと。

投資環境について

○米国株式市場

期初から2017年10月にかけて米国株式市場は良好な経済指標などを背景に堅調に推移しました。11月に入ると利益確定売りが見られ上値が重くなる場面がありましたが、税制改革進展への期待が高まり、上昇に転じました。その後、上昇相場を支えてきたIT株や半導体関連株の下落により株式市場は軟調となりましたが、12月中旬に税制改革法案で共和党が最終合意に達したことを受けて再び堅調となり、2018年に入っても税制改革による企業業績の拡大期待を背景に上昇基調で推移しました。しかし、2月上旬に発表された雇用統計を受けて米国債利回りが急上昇したことから株式市場は急落しました。その後は反発したものの、3月にトランプ大統領が鉄鋼・アルミ製品に追加関税を課すと発表したことなどを受けて再度下落に転じて期末を迎えました。

○為替市場

米ドルは円に対して下落しました。期初から2017年の年末までは1米ドル概ね111円から114円の間で一進一退となりましたが、2018年に入ると日銀による超長期国債買い入れオペの減額などを受けて円高傾向となりました。その後も米国の長期金利上昇からリスク回避傾向が強まったことや、トランプ大統領の鉄鋼・アルミ製品への追加関税発表などにより、期末まで円高傾向が継続しました。

ポートフォリオについて

主として、米国の金融商品取引所に上場されている(上場予定を含みます。)小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築を行いました。

当期は靴メーカー株やインターネット銀行株などの保有がプラスとなった一方で、医療用品卸会社、家庭用品製造会社などの株式の保有はマイナスに影響しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

今後の運用方針について

米国株式市場は、良好なファンダメンタルズなどを背景に2018年も堅調に推移するとみています。法人税減税や規制緩和の進展なども株式市場を下支えすると思われます。また、企業の好業績や海外での利益の米国内還流を促すレパトリ減税の実施などにより、自社株買い、M&A、設備投資などが増加する可能性が高いと思われます。投資プロセスにおいては個別企業の分析が重要と考えており、忍耐力をもって中長期的視点から投資銘柄を決定し、最適なポートフォリオ構築を目指します。

1 万口当たりの費用明細

(2017年9月26日～2018年3月26日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	4円	0.037%	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、11,571円です。
(株式)	(4)	(0.037)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(b) その他費用	2	0.017	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	6	0.054	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 3,699 (△ 68)	千米ドル 10,231 (-)	百株 7,429 (326)	千米ドル 25,793 (953)

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ア メ リ カ KITE REALTY GROUP TRUST	千口 5	千米ドル 100	千口 0.9	千米ドル 14

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,991,045千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,606,355千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年9月26日から2018年3月26日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2018年3月26日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

組入有価証券明細表

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AEROJET ROCKETDYNE HOLDINGS	543	278	761	79,980	資本財
ALLEGHENY TECHNOLOGIES INC	289	190	443	46,583	素材
AMERICAN AXLE & MFG HOLDINGS	993	835	1,239	130,197	自動車・自動車部品
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	58	—	—	—	保険
APOGEE ENTERPRISES INC	296	240	1,021	107,276	資本財
ASTORIA FINANCIAL CORP	643	—	—	—	銀行
BOFI HOLDING INC	584	303	1,195	125,510	銀行
BANC OF CALIFORNIA INC	655	515	963	101,120	銀行
BELDEN INC	201	164	1,058	111,155	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BENCHMARK ELECTRONICS INC	181	245	737	77,432	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BOB EVANS FARMS	81	—	—	—	消費者サービス
CSG SYSTEMS INTL INC	189	168	741	77,898	ソフトウェア・サービス
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	116	82	1,203	126,351	ソフトウェア・サービス
COTT CORPORATION	635	406	601	63,135	食品・飲料・タバコ
HELEN OF TROY LTD	167	144	1,177	123,681	耐久消費財・アパレル
ESTERLINE TECHNOLOGIES CORP	164	80	578	60,774	資本財
EXLSERVICE HOLDINGS INC	104	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FCB FINANCIAL HOLDINGS-CL A	—	179	912	95,760	銀行
GATX CORP	189	153	1,038	109,017	資本財
HELIX ENERGY SOLUTIONS GROUP	1,874	1,665	997	104,720	エネルギー
HILL-ROM HOLDINGS INC	91	60	505	53,027	ヘルスケア機器・サービス
INDEPENDENT BANK CORP/MA	210	168	1,165	122,421	銀行

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
INGREDION INC	46	39	494	51,900	食品・飲料・タバコ	
INTEGER HOLDINGS CORP	330	175	987	103,726	ヘルスケア機器・サービス	
KENNAMETAL INC	427	288	1,168	122,653	資本財	
LIFEPOINT HEALTH INC	259	245	1,182	124,123	ヘルスケア機器・サービス	
MAGELLAN HEALTH INC	187	116	1,210	127,098	ヘルスケア機器・サービス	
MEREDITH CORP	279	175	923	96,928	メディア	
OLIN CORP	292	226	685	72,020	素材	
OWENS & MINOR INC	323	593	894	93,957	ヘルスケア機器・サービス	
PBF ENERGY INC-CLASS A	656	400	1,314	138,012	エネルギー	
PNM RESOURCES INC	331	275	1,002	105,249	公益事業	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	639	478	877	92,098	エネルギー	
PENSKE AUTOMOTIVE GROUP INC	286	269	1,157	121,566	小売	
PHARMERICA CORP	399	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PHOTRONICS INC	896	714	589	61,850	半導体・半導体製造装置	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	43	33	505	53,035	保険	
RELIANCE STEEL & ALUMINUM	81	53	437	45,961	素材	
RENASANT CORP	305	281	1,157	121,501	銀行	
SEMTECH CORP	388	303	1,190	125,032	半導体・半導体製造装置	
SKECHERS USA INC-CL A	453	217	825	86,674	耐久消費財・アパレル	
SKYWEST INC	400	210	1,153	121,164	運輸	
SPIRIT AEROSYSTEMS HOLD-CL A	84	—	—	—	資本財	
STEEL DYNAMICS INC	164	102	431	45,335	素材	
STEELCASE INC-CL A	961	741	1,007	105,814	商業・専門サービス	
STERLING BANCORP/DE	—	381	849	89,211	銀行	
SUPERIOR ENERGY SERVICES INC	1,587	1,314	1,200	126,104	エネルギー	
SUPERIOR INDUSTRIES INTL	799	488	714	75,066	自動車・自動車部品	
SYNNEX CORP	83	71	807	84,822	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TCF FINANCIAL CORP	—	440	964	101,316	銀行	
TERADYNE INC	167	110	502	52,725	半導体・半導体製造装置	
TEREX CORP	365	321	1,150	120,832	資本財	
TOWER INTERNATIONAL INC	543	370	971	101,981	自動車・自動車部品	
TRIUMPH GROUP INC	—	469	1,179	123,851	資本財	
TUPPERWARE BRANDS CORP	258	245	1,132	118,875	耐久消費財・アパレル	
VERINT SYSTEMS INC	—	254	958	100,679	ソフトウェア・サービス	
JANUS HENDERSON GROUP PLC	395	293	957	100,505	各種金融	
合 計	株 数 ・ 金 額	20,689	16,564	46,930	4,927,720	
	銘 柄 数 < 比 率 >	52	51	—	<94.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期			末
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) KITE REALTY GROUP TRUST	千口 45	千口 49	千米ドル 731	千円 76,758	% 1.5
合 計	口数・金額 銘柄数<比率>	45 1	49 1	731 -	76,758 <1.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
株 式	千円 4,927,720	% 94.7
投 資 証 券	76,758	1.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	201,368	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	5,205,846	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(5,027,387千円)の投資信託財産総額(5,205,846千円)に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年3月26日における邦貨換算レートは1米ドル=105.00円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	5,205,846,871円
コール・ローン等	194,837,237
株 式(評価額)	4,927,720,757
投 資 証 券(評価額)	76,758,675
未 収 配 当 金	6,530,202
(B) 負 債	14,868,987
未 払 解 約 金	14,868,539
未 払 利 息	448
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	5,190,977,884
元 本	4,976,106,002
次 期 繰 越 損 益 金	214,871,882
(D) 受 益 権 総 口 数	4,976,106,002口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,432円

(注1) 元本の状況

期首元本額	6,564,819,706円
期中追加設定元本額	53,488,174円
期中一部解約元本額	1,642,201,878円
当期末における元本の内訳	
イーストスプリング米国小型厳選バリューストックファンドBコース (為替ヘッジなし)	4,896,125,994円
イーストスプリング米国小型厳選バリューストックファンドAコース (為替ヘッジあり)	79,980,008円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期 (自2017年9月26日 至2018年3月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	43,321,284円
受 取 配 当 金	43,353,413
受 取 利 息	22,767
支 払 利 息	△ 54,896
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△282,679,608
売 買 益	544,483,907
売 買 損	△827,163,515
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,176,280
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△240,534,604
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	708,570,628
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,902,025
(G) 解 約 差 損 益 金	△261,066,167
(H) 計 (D+E+F+G)	214,871,882
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	214,871,882

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は保管費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

お知らせ

該当事項はありません。